

恒久平和な世界を



9月10日(木)に町中央公民館 中ホールにて養老町戦没者追悼式を開催しました。式には町遺族会や関係者らが参列し、追悼の辞や黙祷、献花を行い、国のために亡くなった本町出身の戦没者901柱を悼みました。

遺族を代表して堀源吾さんが追悼の辞を述べ、「大戦で学んだ史実と教訓を風化させることなく、しっかりと戦争の悲惨さと愚かさを次世代に語り継ぎ、恒久平和の実現に一層の努力を尽くすことが、私たちの使命であります」と恒久平和の実現に向けた誓いを新たにするとともに、祖国のために命を捧げ、国の礎となられた英霊の冥福を祈りました。

平和の尊さと戦争の悲惨さを語り継ぐ



8月23日(日)に町中央公民館 中ホールにて、町図書館が主催する「戦争のお話を語る会」が開催されました。講師として県遺族会語り部の玉田澄子さんと遺族会女性部の佐竹安子さん、大垣空襲を語る会の高木正一さんを迎え、戦争の記憶を未来へと残すことで平和の尊さを伝え、戦争のない世界の実現に向け、それぞれが戦争について体験したことや伝え聞いたことを語りました。

日本では戦後80年余りが経過し、戦禍を直接知る人は少なくなっています。しかし、世界から戦争がなくなったわけではありません。この会では、戦争の悲惨さを忘れることなく、戦争のない世界を次世代へと引き継いでいくために“後世へ語り継いでいくこと”の重要性を参加者に訴えかけました。

宝くじ助成金で整備しました



桜井区自治会



日吉地区区長会

(一財)自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源とするコミュニティ助成事業を実施しています。この事業を活用し、桜井区自治会では防災倉庫をはじめとした防災資機材を、日吉地区区長会では音響設備などのコミュニティ活動備品を整備しました。

問 総務課 ☎32-1101

ハロウィンジャンボ4億円

(1等2億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ4千万円

(1等2千万円・前後賞各1千万円合わせて)



この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

各1枚 300円
9月16日(水) 2種類同時発売!

発売期間 9/16(水)~10/16(金)

公益財団法人岐阜県市町村振興協会

ちゃんとチェック! 最低賃金

「岐阜県最低賃金」が改正されます

時間額1,121円(56円UP!)

10月1日から

岐阜県最低賃金は、年齢に関係なく、パートや学生アルバイトなどを含め、県内で働くすべての労働者に適用されます。

使用者も、労働者も、1時間当たりの賃金額が最低賃金額以上となっているかどうか、必ず確認しましょう。

詳しくは、岐阜労働局賃金室☎058-245-8104またはお近くの労働基準監督署へお問い合わせください。